

はえばる議会だより

平成30年
6月定例会

NO. **202**

平成30年8月17日発行



議会報告会開催 2

保育料の納期変更を審議 6

委員会レポート 8

選挙のルール 10

12人の議員が一般質問 12

はえばる夏まつり
キッズパークで
お仕事体験



写真：南風原町観光協会

題字：金城 志保さん
(北丘小学校6年生)

はえるん

業施設（イオン）での開催

大好評 町内の大型商

報告会を開催

第7回 議会

議会改革

特集



第7回議会報告会を5月16日(水)開催しました。
 昨年に引き続きイオン南風原店のご協力により1階イベント広場での開催となりました。学生を含め30人余の住民の方が参加しました。

議会報告会は議会活動を町民に直接報告、説明するため開催しています。また、議会、町への意見・提言などを聴取し議会の機能を高める目的があります。

第1部 議会報告会の内容

前回の報告会の要望書に対する町からの回答や、平成30年度予算の※留意事項、注目事業等を説明しました。

【留意事項】南風原南インターチェンジ周辺地区まちづくり検討基礎調査業務について：南風原南インターチェンジ周辺は第五次南風原町総合計画で新規産業集積ゾーンとなっている。計画策定に向けてはゾーニング（土地利用構想）をはっきり持ち、ていねいに進めること。

【注目事業】

- ・幼稚園の空調設備設置
- ・保育園2園増設
- ・特定健診でTポイント付与
- ・重度心身障害者（児）医療費助成自動償還払いへ



議長から開会の挨拶

《用語解説》
 ※留意事項：議決された議案・予算案に関して事業を執行する上での意見や要望を述べるために提出されるもの

第2部 意見交換会

意見交換会では町への要望や議会への提案など自由な意見交換が交わされました。

問 特定健診受診でTポイント付与する事業を実施することだが、どれぐらい受診率が向上すれば効果があると判断するか。

回答 具体的な数字はまだ示されていない。まずは3市町（南風原町・南城市・豊見城市）で実証事業を行い、この結果から具体的な数字が出てくると思う。

問 北丘小学校正門前道路の車道と歩道の勾配がきつい。改善してほしい。

回答 雨水を流す側溝があり、車道と歩道の段差がきつくなっている。改善するよう要望する。

問 北丘ハイツのごみ収集時間が遅く、ごみの臭いが出たり、猫・犬に荒らされる。早い時間に回収してほしい。

回答 確認、調査させていただきます。

問 南風原町は議会傍聴者が少ない。もっと議会に足を運ぶよう啓蒙できないか。

回答 インターネットで議会中継をみるができることもあり、傍聴者が少ないと考える。一人でも多くの住民の方に議会に関心を持ってもらえるよう努力する。

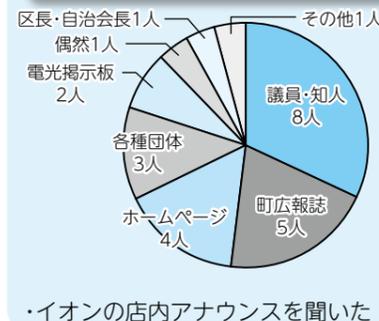
頂いた意見・要望を町長へ報告しました。詳しくは5頁へ



アンケート結果

議会報告会では、参加した住民の方にアンケートを実施しています。今回は報告会参加者数30人、アンケートにご協力頂いた方22人で回答率73%でした。

議会報告会を知ったきっかけは



・イオンの店内アナウンスを聞いた

議会報告会の内容はどうか



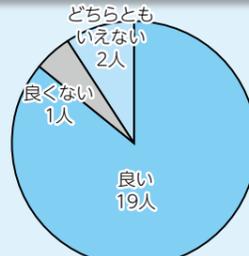
・若年層向けの給付やまちづくり関連の事業など知りたい

開催場所(イオン)はどうか



・駐車場があるので参加しやすい
・中央公民館がいい

開催時間はどうか(今回 PM6:00 開始)



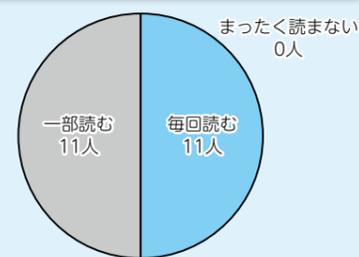
・もう少し遅い時間でもいい
・買い物中で耳を傾けられるのいい

第2部 意見交換会の取り組みは



・もっと意見が出る形にした方がよい
・日頃の意見を言える機会があったよかった

広報はえばる議会だよりを読んでみますか



・分からない、全く読まないは0人

【その他のご意見】

・来年も継続して議会報告会を開催してほしい。
・議員が住民の意見に対して、真摯に答え対応していたのですね素晴らしい。
・大型商業施設(イオン)での開催は開かれた議会で良かった。
・報告会には参加出来なくても、買い物の中で声が聞こえてきたりすると何かやっているなというところが伝わり、議会と住民が近づきたい機会になればと思う。



第2部意見交換会で活発な意見交換がなされました

議会報告会で頂いたみなさまの意見を町長へ報告しました

今回頂いた意見を広報委員でまとめ6月20日に町長へ報告しました。

質問 特定健診受診でTポイントを付与する事業について、受診率がどれくらい向上すれば効果があったと判断するのか。また、広報活動はするか。

回答 事業構成や市町の情報や登録者の動向、登録の理由などの意見を聴取しながら事業効果と受診率への反映を判断をしていく。また、広報誌、配布チラシ等でお知らせしていく。

質問 北丘小学校正門前道路の車道と歩道の勾配がきつい。改善して欲しい。



左から赤嶺広報副委員長、金城広報委員長、宮城議長、赤嶺町長、国吉副町長

第2回 臨時会

平成30年5月24日に第2回臨時会が開かれました。人事に関する事、補正予算、条例の改正等がありました。

条例 全会一致で可決

働き方の多様化を踏まえた個人住民税の基礎控除額変更

人事 全会一致で同意

副町長・教育長・教育委員が決まりました。

近年、特定の企業に属さずフリーランスとして仕事を請け負うなど様々な働き方が増えつつあります。
働き方改革を後押しする観点から、給与所得控除や公的年金等控除を10万円引き下げ、どのような所得にも適用される基礎控除額を同額上げいたします。

現行 基礎控除33万円
改正後 基礎控除額43万円



教育委員 柴山 睦子



教育長 新垣 吉紀



副町長 国吉 真章

第2回 定例会

6月12日～21日までの10日間の会期で開かれました。
提出された議案は審議の結果、すべて原案のとおり可決しました。
また、12人の議員が一般質問しました。

条例
全会一致で可決
保育料・幼稚園預かり保育料の納付期限変更等を審議

児童手当等各种手当ての支給後の15日とするこ
とにより子育て世帯の納
付環境を整え生活の安定
を図るための改正です。

【保育料・主食費】

改正前：納付期限
毎月10日

改正後：納付期限
毎月15日

【幼稚園預かり保育料】

改正前：納付期限
毎月5日

改正後：納付期限
毎月15日

家庭規定保育事業等の
設備及び運営に関する基
準の一部改正により、連
携施設の拡充や食事の提
供の要件が緩和されます。

代替保育の提供にかかる連 携施設の拡充

小規模保育事業A・B型
及び事業所内容保育事業等
から代替保育の提供の連携
ができるよう拡充されます。
**食事の提供及び食事の外部
搬入事業者の要件の緩和**
家庭の保育者の居宅で保
育を提供する者が食事を外
部搬入し適用できるものに
保育所や幼稚園、認定子ど
も園等から調理業務を受託
している事業所であつ一定
要件を満たしている者を追
加します。

放課後児童支援員に係
る基礎資格要件の規定を
明確化、拡充されたこと
に伴う改正です。

「学校教諭の資格を有する
者」を放課後児童支援員の基
礎資格としています。教員
免許状の更新を受けていない
場合の取扱を明確化するため
「教員免許状を有する者」に
改めます。

「5年以上の放課後児童健
全育成事業に従事した者で
あって、町長が適当と認めた
もの」を追加します。



意見書
全会一致で可決

陳情（要請）を受け、委員会審査し、本会議で採択した結果、国、県、関係行政庁に意見書を提出しました。

30人以下学級の早期完全 実現のための意見書

一、段階的に「35人以下学級」を実現するとした教職員定数改善計画を速やかに実施すること（国に要請すること）
一、「30人以下学級」の早期完全実現ができるよう教職員定数の大幅な改善などの措置・財政的な措置を行うこと（国に要請すること）

一、県独自にも「30人以下学級」が実現できるよう、枠の拡大や下限条件「25人以上」の引き下げに努力すること。
一、「30人以下学級」に伴う教室増等の条件整備を市町村と連携して計画的に行うこと。
一、増員される教職員は正規の教職員を充てること。

提出者 上原 喜代子
あて先 内閣総理大臣、
文部科学大臣、沖縄県知事、
沖縄県教育委員会教育長

（ ）は県への要請

義務教育費国庫負担拡充 及び教育条件整備のため の意見書

一、教育の機会均等とその水準の維持向上を図るため、その根幹となる義務教育費国庫負担制度を堅持し、早急に国の負担を拡充すること。

一、教職員定数改善計画を速やかに実施するとともに、学校現場に必要な教職員を確保し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門職の配置を正規職として拡充すること。
一、意欲と情熱を持って教育に取り組む優れた教員を確保するため、人材確保法を堅持し、勤務実態を踏まえた教員の処遇改善に努めること。
一、教育関係予算を増額し、充実させること。

提出者 赤嶺 雅和
あて先 内閣総理大臣
文部科学大臣



上記意見書の採決の様子

補正予算
全会一致で可決
1451万7千円を追加

小中学校にスクール・サポート・スタッフを配置
事業費 690万円

働き方改革の一環で、各小中学校に一人臨時職員が配置されます。授業用教材印刷・資料の準備、整備保管・小テストの採点、統計情報データ入力・名簿の作成等が仕事です。全額国からの補助で行う事業です。

人事
全会一致で可決
固定資産評価審査
委員決まる

固定資産の価格が適正に決定されているか審査する機関です。委員は3人いて、内2人の選任です。任期は3年です。
・城間 眞一（津嘉山）
・仲里 淳（宮城）

契約
全会一致で可決

予定価格が五千万円以上の契約は議会議決事項です。

津嘉山 第6雨水幹線工事 事業費 8500万

くがに市場向いで雨水・汚水幹線工事を行います。雨水等を速やかに処理し、浸水を防ぎます。

場所：南風原町山川地内
工期：平成30年6月26日～
平成31年1月21日
契約の相手方：
有限会社 新長堂土木



委員会レポート

議案をより深く審査するため、必要な書類、資料を求め、2つの所属委員会に分かれ、担当課へ質疑しました。

総務民生委員会

委員長：浦崎みゆき
副委員長：金城好春
委員：新垣由雄・大城勝・大見見洋文
赤嶺奈津江・大城毅

南風原町重度心身障害者(児)医療費助成自動償還方式へ

問 重度心身障害者(児)の医療費助成が自動償還方式(役場窓口で医療費助成支給の申請手続をする必要がなくなり直接指定の口座に入金される)になるとのことだが、何か手続きはあるか。
答 毎年8月1日から1年間の認定を行っており、今回も対象者に更新の案内と県内統一の受給者証が送付される。これは自動償還に対応できるものであり、更新と同時に自動償還の導入となる。
問 自動償還方式導入は制度の前進である。現物給付(病院窓口での支払がない)に向けての県の動きはどうか。



▲総務民生委員会の審議の様子

答 申請のために移動が困難な方もいる。町は現物給付を急いでほしいと県に働きかけている。平成28年に県が行ったアンケートでは本町と他1ヶ所のみが現物給付導入を要望している状況であった。まずは自動償還からという要望が多くあり、県はこの結果を踏まえて、自動償還方式を導入した。

経済教育委員会

委員長：玉城勇
副委員長：上原喜代子
委員：知念富信・花城清文・赤嶺雅和
宮城寛諄・大城真孝

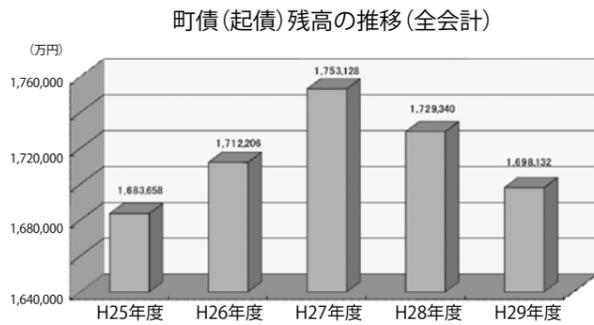
土地区画整理特別会計の起債は

問 土地区画整理特別会計において産休育休職員に伴う代替の臨時職員賃金110万円を起債(地方債)の対象としている理由はなにか。
答 区画整理事業の賃金は起債対象とすることができる。起債額110万円に対し22万円の交付税措置を受けることができる。



▲経済教育委員会の審議の様子

【参考】南風原町の町債について
町道改良事業や公園整備事業、津嘉山区画整理、下水道整備等の大型事業や沖繩振興特別推進交付金事業(ハード事業)を継続実施しており、町の借金は毎年増加傾向にあります。今後は普通建設事業費の縮減により町債発行を抑制し、将来の財政運営の負担とならないよう努めていきます。



《用語解説》
※起債とは：地方公共団体が債権(地方債)を発行すること。

閉会中の継続調査

平成26年12月定例会に子ども・子育て支援新制度についての閉会中の継続調査が行われ、本町の子育てに関する取り組みを深く理解するため5回の総務民生常任委員会を開催しました。



日付	内容	詳細																																																
第1回 平成27年 6月25日	子ども・子育て支援事業計画概要説明	概要説明があり質疑を行う。委員の認可外保育園に関する理解不足から次回は認可外保育園園長等を探き、直接生の声を聞きたいとの意見が出た。																																																
第2回 平成27年 10月14日	認可外保育園園長との意見交換会	町と認可外保育園連絡協議会との間で制度の周知徹底、及び町からの説明が十分にされていない状況が明らかになった。																																																
第3回 平成28年 12月22日	子ども元気ROOM事業の説明他	◎子ども元気ROOM事業の今後の動向について説明を受けた。 ◎前回の認可外保育園の現状を重く受け止め、町執行部から、第2回以降の取り組み報告があった。																																																
第4回 平成29年 12月22日	各委員が挙げた調査項目について町執行部が回答	調査項目4点(認可保育園、認可外保育園、学童クラブ、その他)について執行部から回答をもらう。(一部抜粋) ●年齢別の保育所入所待機児童数の推移 ※各年4月1日現在 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0歳児</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>2</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>1歳児</td> <td>11</td> <td>24</td> <td>45</td> <td>80</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>2歳児</td> <td>7</td> <td>14</td> <td>51</td> <td>47</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>16</td> <td>58</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>4歳児</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>5歳児</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>23</td> <td>49</td> <td>127</td> <td>188</td> <td>150</td> </tr> </tbody> </table> ●問 第2回の意見交換会にて露呈した認可外保育園への説明不足等問題は解消しているか。 答 現場視察を行ったり、補助金の申請方法の説明を行った。また、補助金の支給時期を早めるなど園の経営面の支援も行っている。 ●問 学童クラブの待機児童対策について 答 平成30年度からは入所申込書を町内で統一して待機児童の把握ができるよう工夫している。 ●問 保育士不足への対策はどうしているか 答 町では月3千円の給与補助を行っている。国や県の補助事業を活用し、業務緩和や担い手不足解消に取り組んでいる。	年齢	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	0歳児	1	6	9	2	8	1歳児	11	24	45	80	85	2歳児	7	14	51	47	23	3歳児	3	3	16	58	34	4歳児	1	2	6	1	0	5歳児	0	0	0	0	0	計	23	49	127	188	150
年齢	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度																																													
0歳児	1	6	9	2	8																																													
1歳児	11	24	45	80	85																																													
2歳児	7	14	51	47	23																																													
3歳児	3	3	16	58	34																																													
4歳児	1	2	6	1	0																																													
5歳児	0	0	0	0	0																																													
計	23	49	127	188	150																																													
第5回 平成30年 3月15日	町法人保育園園長会との意見交換会	小規模園を卒業する3歳児の受入体制整備の必要性や今後も定期的に意見交換を実施したいとの意見があった。																																																
まとめ		委員会では調査を通して、子育て支援に関する諸問題への理解を深め、今後は各部署の連携強化などさらなる対策を講ずる必要性を認識した。引き続き、本町の子育て支援について取り組む姿勢・動向を注視していく。																																																



▲保育園外へお出かけの様子

特集 選挙

9月9日、南風原町議会議員選挙が行われます。選挙は町の代表者を選ぶ大切な制度です。公平・公正な選挙が行われるよう、公職選挙法は選挙運動についてルールを定めています。



立候補できるのは何歳から

選挙に立候補できる資格、権利のことを被選挙権といいます。

25歳から立候補可能

衆議院議員・地方議会議員・市町村長

30歳から立候補可能

参議院議員・都道府県知事

選挙運動期間は立候補の届出から

選挙運動ができるのは、立候補の届出が受理された時から、投票日前日までです。

今回は9/4~9/8まで



飲食物の提供禁止

原則として選挙運動に関し、飲食物を提供することは禁止されています。



事務所の訪問者に酒や弁当をふるまうのは禁止

戸別訪問は禁止

全面的に戸別訪問は禁止されています。特定の候補者に投票するよう依頼したり、投票しないように依頼すること、演説会場などを知らせるための訪問は禁止されています。

ポスター掲示の承諾を口実に訪問するのではありません。



氣勢を張る行為の禁止

選挙人の注目を集めたり、威圧するために自動車等を連ねたり、チンドン屋を雇ったり、隊列を組んで往来することは禁止されています。

迷惑かけてはいけません。



公職の寄付行為禁止

立候補者や議員は選挙区内寄付行為が禁止されます。

- × スポーツ大会の差し入れ
- × 祭りの寄付
- × お祝い
- × お祝儀やお中元



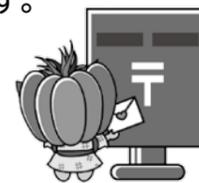
のぼりの禁止

候補者の名前や顔写真の入った「のぼり」をかかげることは禁止されています。



年賀状・暑中見舞いは出すことができない

議員は選挙区内にある者に対し年賀状・暑中見舞い等の時候の挨拶状を出すことは禁じられています。



18期議員を顧みて

南風原町議会議長 宮城 清政



宮城清政 議長

平成26年9月28日、改選後の9月定例会において、議長に就任し会議の諸原則を重視し、議会の権限が十分に発揮できるよう議会運営に心がけてまいりました。

議会改革の取り組みでは、南風原町議会基本条例を策定し、昨年6月には施行後の3年間を振り返りアンケートを実施しております。

これについては、次期へ引き継ぎ新たな議員で検討することになりました。議会報告会は、今年で第7回目をかぞえました。参加者が少ないという課題はあるものの、素晴らしい意見・提

案もあり、また町民からは引き続き開催してほしい旨の要望が多くありました。

4年間を顧みますと、米軍基地の問題など、町民の生命・財産を守り、福祉の向上を図る観点から、米軍等に関わる多くの意見書、決議を行ない積極的に対応してまいりました。

また、南風原議会だよりが沖縄県町村議会広報コンクールにおいて、最優秀賞・写真賞を受賞したことは、議会広報常任委員会のためゆめ努力と熱意の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、本町は今年4月1日には、町制施行38周年を迎えました。これまで様々な事業を展開し、改めて、南風原町の発展を確認したところでもあります。しかしながら、環境整備、教育文化、保健福祉、子育て支援企業誘致、雇用の拡大、行政改革など、多くの課題が山積しております。

平成24年度から沖縄振興特別推進交付金事業がスタートし、今年で7年目を迎えました。残りの3年でこの一括交付金事業をいかに有効に活用するかが、町の発展に大きく貢献することに繋がることと思います。議員の政策提言等や議員相互間による自由討議も含め、調査研究活動が必要です。結びになりますが、町民

の皆さまのご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。18期議会の挨拶いたします。



18期議員の集合写真(第2回6月定例会終了後に撮影)



赤嶺 奈津江 議員

公約実現に向けての 見通しを問う

答 小中学校へのクーラー設置に取り組む

問 本町は、町村では人口規模が読谷村に次ぐ2番目に多い町となっている。しかし本町には、町民体育館がなく、中学生の部活においても他市の体育館を借りなければなら

副町長 計画段階から擁壁を問知ブロック等にて歩行者へ圧迫感を与えないように協議をした。しかし県は既存の世帯数及び駐車スペースを確保する必要があった。このことで現在の施工となった。壁面緑化等にて圧迫感や景観への配慮を行うよう協議している。

問 今後早期に取り組む事業等についての見解を問う。
町長 まずは教育環境の整備から取り組む。特に小中学校へのクーラー設置は子供たちとの約束でもあり、早急に組みたい。

問 公約にもある北丘小学校プール・体育館改修については、私もこれまで一般質問等で取り上げてきた。私は喫緊の課題と考えているが、町長はどう考えるか。
町長 教育長在任中から私も1つの課題だと考えている。何とか対応したいが、財政的な問題がある。中期財政計画を確認しながら優先順位もさらに検討し、計画的に取り組んでいく。

問 地域によっては、企業誘致（スーパー等）を希望しているところもある。用途地域

副町長 現在、町社協に高齢者外出支援サービス事業を委託している。一般の交通機関が利用できる高年齢者の自宅から医療機関や地域ミニデイスーパー場所までの送迎を実施している。今後、単身世帯の増や運転免許の返納等で買い物や通院に不便を来す高齢者が増えることが予想される。高齢者の外出支援についての施策を検討中である。

問 「買い物弱者」への対策が必要となっている。町としての取り組みと現状についての見解を問う。
副町長 現在、町社協に高齢者外出支援サービス事業を委託している。一般の交通機関が利用できる高年齢者の自宅から医療機関や地域ミニデイスーパー場所までの送迎を実施している。今後、単身世帯の増や運転免許の返納等で買い物や通院に不便を来す高齢者が増えることが予想される。高齢者の外出支援についての施策を検討中である。

問 「買い物弱者」への対策が必要となっている。町としての取り組みと現状についての見解を問う。
町長 黄金森公園内で屋内運動施設のような形で建設が可能か検討していきたい。

こんな質問もしました
○子供の貧困等対策・不登校対策について
○発達障害や配慮を要する児童生徒への取り組みについて。



▲第一種低層住居専用地域では、小規模なお店しか建てられない。

まちづくり振興課長 第一種低層住居専用地域では、今の幹線道路沿いに誘致をするのが一番現実的かと考えている。企業から相談が来たら、積極的に協力していきたい。

県営南風原第一団地 周辺の環境整備を問う

答 高い擁壁には植栽、壁面緑化等にて圧迫感や景観への配慮を行うよう協議する



金城 好春 議員

問 第一団地前の歩道をバリアフリーに向けて幅員を4メートルに拡張できないか。



▲第一団地の擁壁

副町長 計画段階から擁壁を問知ブロック等にて歩行者へ圧迫感を与えないように協議をした。しかし県は既存の世帯数及び駐車スペースを確保する必要があった。このことで現在の施工となった。壁面緑化等にて圧迫感や景観への配慮を行うよう協議している。

問 県営南風原第一団地前の歩道横のコンクリート壁があまりにも高すぎて景観もよくない。圧迫感を感じるとの町民の声もある。低くするよう県に要請できないか。
副町長 計画段階から擁壁を問知ブロック等にて歩行者へ圧迫感を与えないように協議をした。しかし県は既存の世帯数及び駐車スペースを確保する必要があった。このことで現在の施工となった。壁面緑化等にて圧迫感や景観への配慮を行うよう協議している。

副町長 早速、修繕、または交換

問 津嘉山児童館玄関前の歩道上のU字型車止めが腐食して路面から浮いているものがある。また、手すり面の裏側は腐食により穴があいてサビだらけである。子供が触れたら手をけがする恐れがある。早急に新しい物に交換できないか。
副町長 早速、修繕、または交換

副町長 枯れた木は根元から切断して対処した。

問 黄金森公園野球場の外側の遊歩道の木が約20本根元から1メートル残して伐採され枯れている。ウォーキングやジョギング中の町民がつまづいて切断した木に接触したらケガのもとになりかねない。枯れた木は根元から伐採して撤去できないか。
副町長 枯れた木は根元から切断して対処した。

副町長 歩道のみを拡張する補助事業がないので困難である。
本町の安全対策を問う

こんな質問もしました
○花木の寄付贈呈受け入れ制定について

問 津嘉山小学校の体育館のモップは1本しかない。ほうきも古いと聞いた。モップ4本、ほうき3本至急対処できないか。
教育長 各学校に清掃用具を配置するよう対処した。

学校体育館の清掃用具の管理を問う

副町長 芝広場には、クチナシ・ゲッキツなど、花の咲く低木は植栽してある。高木については検討する。

芝広場に花の咲く木の植栽を

※記載内容は質問議員が要約し、広報委員で編集しており、全文は議会事務局やHP、図書館で確認できます。



知念 富信 議員

町道5号線と周辺地域計画を問う

答 地権者の理解を得て、駐車場と運動施設を計画する

問 町道5号線事業は宮平ハイッ側の地権者および住民から道路改良事業の説明もなく承諾できないとのことであると、どう対応するか。

副町長 まず、最初に宮平ハイッ側地権者および住民にお詫びを申し上げます。地権者の理解を得られるように、5号線の改良事業と黄金森公園計画等の説明を行い、取り組んで行く。

都市整備課長 T字交差点の宮平ハイッ側にガードレールや安全柵等を検討する。

問 黄金森公園側の土地利用計画はどうなっているか。

副町長 文化センター付近の公園区域が県道拡幅事業で潰れ減少(2千5百㎡)するので公園区域として取り入れる計画である。

問 屋内運動場を造る計画はないか。

副町長 公園区域の面積は1万1千㎡である。駐車場と運動施設の建設を検討している。

ちむぐくる館、健康運動器具の整備点検表の作成は



大城 勝 議員

答 業者と内容を調整している

問 ちむぐくる館の健康運動器具の整備状況を問う。

保健福祉課長 ベルトトレーナーのベルトは交換済みである。その他に関しては予算と調整しながら修理していく。

問 業者の運動器具点検は行われているか。

保健福祉課長 2、3か月に1回、業者のサービスの範囲内で実施している。

問 平成29年12月定例会で質問した整備点検表は作成されていないのか。

保健福祉課長 業者と内容を調整しているところである。



▲修理を終えたベルトトレーナー

問 黄金森公園内の遊歩道を問う。

副町長 8月を予定している。

問 遊歩道の町民への供用開始はいつか。

副町長 町民に広く知らせるためにもセレモニの実施はあってもいい。遊歩道の完成を記念して「歩き初め」等のセレモニの計画はあるか。

副町長 施設供用に併せたセレモニの計画はない。

問 子どもたちの登下校の安全を問う。

問 町行政は子どもたちの登下校の行動にどのような安全策を講じているか。

副町長 小学校の新入学児童に対し防犯ブザーやホイッスルの配布を行っている。また各字老人クラブによる地域見守りパトロールを実施している。



▲町道5号線道路改良事業計画図

問 南風原バイパスの大名、与那覇地域の側道沿い用途変更できないか。

まちづくり振興課長 道路周辺はイオン南風原店も含めて市街化調整区域になっている。市街化区域への編入と同時に、大名地域の低層住宅専用地域等の用途見直しも含め検討する。

問 南高架橋の下を有効利用する計画はないか。

経済建設部長 地域からの要望、意見を聞いて検討する。

問 本町学校現場における防犯システム導入に向けての取り組みはどうか。

教育長 防犯カメラの設置を行っている。

問 徒歩登校の状況は

問 交通安全指導や徒歩登校の推進後、子どもの徒歩登校はどのように変化したか。

教育長 幼稚園児を含めて徒歩登校者が増えているとの報告を受けている。

問 保護者による学校構内への車両乗り入れは減少したか。

教育長 学校説明会やPTA集会において車両の校内乗り入れ自粛の説明を行った。車両乗り入れが減少していると報告を受けている。

問 南風原バイパスの供用開始は何年度か。

副町長 南風原町宮平から新川間の側道は平成30年度の暫定開通に向け取り組んでいる。本線は早期開通に向けて取り組んでいるとのことであるが開通時期は未定と聞いている。

問 南風原バイパス周辺の県道241号線周辺の整備を問う。

問 側道(宮平585番地4)は県道への進入路が狭い。改良できないか。

まちづくり振興課長 県も現場を把握しており、間口を広げる方向で検討している。



宮城 寛淳 議員

幼小中学校への空調設備の計画は

答 平成32年度までに完了予定している

問 幼小中学校への空調設備計画は今年度のハイさいよーさんに事業費の内訳が書かれているが、今年度は予算化されているが、次年度はどうなるか。幼稚園は今年度中に完了するか。

教育長 完了は平成32年度を予定している。

問 小中学校は平成32年度までに完了の計画か。

教育長 平成32年度完了予定である。

問 平成32年度までの計画であるが前倒しはできないか。

教育長 国の補助金、町の財政事情、諸々の条件が合えば前倒ししたい。

町長の選挙公約実施は

問 高校卒業までの医療費無料化を公約に掲げていたが、実施に向けての計画はどうか。

町長 県内で実施している自治体から情報を集め分析している。結果を踏まえ計画を

立てる予定である。

問 こども医療費無料化は、窓口支払いなしの現物給付となっている。重度心身障がい者（児）の窓口の無料化はできていない。制度が違う事もあるが、今後どうするか。

町長 引き続き県へ要望する。

シルバー人材センター設立を

問 シルバー人材センターを町長はどのように考えるか。

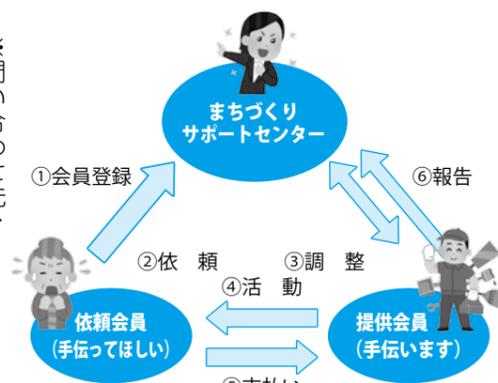
町長 既存のシルバー人材センターと、高齢者の先輩方が退職してこれまで培った知識や経験・技能等が生かせる生きがい・居場所づくりの場という考え方もある。

産業振興課長 シルバー人材センターの取り扱う仕事は、主に清掃、除草、剪定、公園等の管理、家庭の援助サービス等がある。清掃、剪定、公園管理は町で高齢者を雇用し維持管理をしている。家事援助、

送迎関係は町社協がまちづくりサポートで行っている。

問 今後の高齢者福祉についての考えはどうか。

民生部長 今後も高齢者福祉計画を策定して、実施していく。まちづくりサポートセンターがシルバー人材センターの役割の一部を担えるような形で社協が取り組んでいる。



▲まちづくりサポートセンター利用の流れ

※問い合わせ先…南風原町社会福祉協議会 TEL889-3213

こんな質問もしました ○町内小中学校公共施設のトイレ洋式化はどうか。

法を評価しており、現段階で改正する必要はないと考える。
町長の「7つの政策宣言」を問う

問 町長の公約に「公共工事の町内業者優先発注」とあるが、これまでと何がどう変わるのか。

副町長 公共工事の指名に当たっては、従来どおり町内企業を優先して指名していく。

問 昨年度の学校給食共同調理場運営委員会での値上げの議決は撤回すべきだがどうなっているか。
教育長 撤回はしていない。食育を充実させるために今の物価と、消費税の改定の時期等も含めると、給食費の改定も必要ではないかというのも含めて撤回していないということである。



▲給食センターの様子。大鍋で混ぜる様子

問 国政において憲法改正を模索する動きがある。町長の見解はどうか。
町長 現憲法は、国民主権、基本的人権の尊重、平和主義を国の方針とし、戦後の我が国の発展と国際貢献に重要な役割を果たしている。現行憲

学校給食費の軽減をはかれ

答 要保護、準要保護、援助費等で対応している



大城 毅 議員

こんな質問もしました ○待機児童解消、保育士不足でどう対応するか。 ○シルバー人材センターの設立で高齢者の生きがい、収入確保を ○住宅リフォーム制度の拡充を ○町道129号線未改修部分の整備を ○バス停の屋根設置を急ぐべきかどうか。



上原 喜代子 議員

どうなっている、不登校の状況

答 平成29年度は小中学生合計で83人

問 本町の不登校の推移はどのようになっているか。

教育長 平成27年度、小中学生で24人、平成28年度、小中学生で45人、平成29年度で小学生36人、中学生41人、計83人となっている。

問 学年別に見てどの学年が不登校になりやすいか。

教育長 小中学校とも学年が進むにつれて不登校児童生徒数が増える傾向である。

問 不登校児童生徒への指導結果として効果的な措置はあったか。

教育長 心の教室相談員による家庭訪問面談や保護者と連絡を密に取り合い、登校支援を行うことで効果を上げている。

育英会資金貸与の状況を問う

問 今年度の育英会資金貸与の申請は何人か。

教育長 平成30年度の育英会への貸与申し込み者は3人である。

認可保育園増も、なぜ待機児童は減らない

答 出生増や子育て世代の転入が原因である



玉城 勇 議員

問 本町の待機児童数が昨年度とほぼ同数と思われる。減らない理由は何か。

副町長 本町の特徴として、出生や子育て世代の転入が多いことが挙げられる。

問 保育士の不足により園によっては定員割れはないか。

民生部長 本年度は4月1日時点で保育士が4園で8人不足している。保育士不足により28人の児童を受け入れることができず、現時点でも保育士8人が採用できていない。

問 本町の小規模認可保育園を卒園する3歳児の受け入れ先は確保されているか。

副町長 小規模保育園で受け入れている2歳児については保育の継続という観点から優先的に認可保育園へ入れるようになっている。本年度も全員入所している。

問 小規模の認可保育を60人、90人の認可保育園に移行することは可能か。

問 この44歳の年齢、孫もいるのかもしれない。そして、保証人は高齢化している。免除の措置もない中でこの事案に対し検討はされたのか。

教育長 後手に回っているのは事実である。検討する時期にきていると思うが育英会は別の組織である。役員会、評議員会、我々事務担当している部署が方針を出しルールを決めていくと考えている。

食の応援事業を問う

問 学童期生活習慣病予防健診の状況はどうか。

副町長 平成28年度の受診状況は小5で154人で受診率33・2%、中2で87人で受診率19・6%、平成29年度は小5で206人で受診率40・5%、中2で115人で受診率24・6%となっている。

民生部長 小規模保育園から新たに60人、90人規模の認可保育園への移行は要件を満たせば可能である。

高齢者の生活をどう保障していくか

問 高齢者が健康で生き生きと生活を送るためにどのような取り組みがあるか。

副町長 健康づくり事業、介護予防、日常生活支援総合事業、生きがいふれあい活動等に社協や地域と連携し取り組んでいる。

問 ひとり暮らし高齢者の割合が増えている。男性で13・3%女性では21・1%である。人生の後半で生き生きと楽しく生活できる状況をつくるのが行政だと思う。どれだけの町民が満足していると思うか。

保健福祉課長 地域のミニデイサービスの参加者が回数、利用者数も年々増えている。



▲学童期生活習慣病予防健診の様子

問 再検査の連絡はしているか。

保健福祉課長 保健福祉課で呼びかけている。

問 検査をして再検査を要する児童はいるか。

保健福祉課長 小5で中性脂肪等の異常所見、中2でコレステロールと血圧に異常所見が多い結果になっている。



▲外出支援サービスを利用し、ミニデイサービスへ参加できます。

与那覇	17.6	津嘉山	12.7
宮城	27	山川	23
大名	23.8	神里	30
新川	18	兼本ハイツ	45.8
宮平(慶原含)	15.1	第一団地	32
兼城	15.9	第二団地	28.4
本部	13.8	東新川	10.9
喜屋武	22.8	北丘ハイツ	33.7
照屋	14.8	宮平ハイツ	8.4
		全体	16.3

平成30年6月1日現在(東新川は平成29年10月1日現在)(%)

問 本町の地域ごとの高齢化率はどのようになっているか。

副町長 次表参照



赤嶺 雅和 議員

待機児童はどのように推移しているか。

答 毎年、増加傾向にあり、保育園を増設して対応している

問 町長就任の挨拶の中で「役場は最大のサービス産業である。町民へのサービス向
役場職員の町民対応を問う

問 それ以外何か理由はないか。
民生部長 保育士不足による定員割れという状況がある。

問 待機児童が毎年増える要因としてどのように考えているか。
民生部長 本町の特徴は、人口増が大きな理由である。また新制度により申込者が増えた。

問 待機児童はどのように推移しているか。
副町長 平成27年度の子ども子育て新制度が始まり本年度までに認可保育園を3園、小規模保育園を4園新設している。分園や増改築等で4園の定員増となる。既存保育園の協力により403人の定員を増やした。今年4月1日現在で194人である。保育園を増やしても、毎年増えている。

問 今、問題になっているのは独居高齢者であり、社会とのかかわりを持たない高齢者である。特に80歳以上の高齢者の車の免許を持っている人
はできるだけ免許は返納できないかという事である。車が
ないと不便だから返納しない。

問 介護を受ける世帯の割合について問う。
副町長 今年の3月末時点で要介護高齢者は812人で、13・1%。要支援高齢者は224人で3・4%、平成29年10月時点の独居高齢者は1128人で7・8%となっている。

問 介護をつける世帯の割合について
総務部長 職員一丸となって住民サービス向上に努めている。
**上に努める」とあるが、日頃が
んばっている窓口業務の皆さんは
特に気を使って頑張っているか
と欲しいと思う。どうか。**



▲まちづくりサポートセンターでは、家庭内清掃も行っています。

**本町はこういった独居高齢者
に対してどのような対策をとっているか。**
民生部長 社協と連携して支え合うまちづくり事業や社会的孤立対策事業、あるいは声かけや、安否の確認等も含めた友愛訪問事業。高齢者独自で食事が作れない方への弁当の配達である。安否確認しながら取り組んでいる状況である。また、買い物弱者への支援等、新たな施策の導入も検討していく。



浦崎 みゆき 議員

本町の貧困対策事業を問う

答 県の貧困対策基金の活用や子ども元気ROOM事業で支援する

問 県の貧困対策基金はどのように活用されているか。
教育長 本町において就学援助の充実を図るという目的で、全て要保護・準要保護の支援に充てている。

問 元気ROOMの目標値と
いうのはどういうものか。
こども課長 事業を始める際に、平成28年1月時点の南風原町の不登校の数字が小学校が25人、中学校20人、合計45人だった。小学校期より支援を行って、中学校期への不登校も減らすことを目標とした。この数値を改善することで目指しているのが中卒を減らす、高校の中退を減らす、そして、若年出産を減らすことが最終目標である。

問 元気ROOMの支援員の役割と状況はどのようになっているか。
こども課長 子ども元気支援員に情報が入って、専門的な方につなぎ、相談を一緒に受け

ている。また会議の中で支援をコーディネートしていく役割である。平成28年度、29年度2カ年間で合計512人の子供についての相談を受けている。

問 事業の検証の方法はどのように行われるのか。
こども課長 内閣府から毎年、子供たちが支援員とかかわったことでのような変化があらわれたか追跡調査がある。

本町の不登校対応を問う

問 登校支援はどのように行われているか。
教育長 不登校児童生徒の実情の把握・分析とあわせて、町青少年教育相談員、自立支援教育指導員、心の教室相談員等を配置して対策を講じている。

問 登校支援のマンパワーの確保が出来ないか。
教育部長 様々な人に呼びかけて対応できるように、調査



▲北丘運動公園は一般の方や、地域行事で使用されています。

研究する。
**北丘運動公園のトイレ設置は
どうなったか**
問 平成28年6月定例会にて
質問した北丘運動公園のトイレ
設置のその後の状況はどうか。
経済建設部長 トイレの規模等まだ確定していないが今後、地元と詰めていきたい。



花城 清文 議員

町長選挙の公約を問う

答 体育館建設・高校までの医療費無料化
これから検討する

問 両事業とも町民にとって必要であり、利用者も多いため保育士不足で実施できていない。保育士を確保し実施するのが町の責任ではないか。
副町長 早急に保育士を確保し実施に努めたい。

問 町立宮平保育所における一時預かり保育と子育て支援センターについて問う

町長 県内の先進地を調査し、結果をふまえ検討していく。

問 選挙公約は町民への約束である。その公約に掲げた町民体育館建設の構想を問う。
町長 「検討委員会」を立ち上げそこで検討していく。

問 平成29年6月に困窮世帯を支援するため医療費現物給付を高校、大学卒業まで支援を提案した。高校卒業までの支援はいつから実施するか。

養護教諭の新たな役割について

答 ソーシャルワーク（SW）のスキルを身につけるのは大変重要である



大宜見 洋文 議員

問 養護教諭は学校内でのケース会議、こども課との会議に参加しているか。
教育長 必要な個別ケース会議に参加している。

問 町内小中学校の養護教諭は、連携する協議会があるか。
学校教育課長 毎月、町の養護教諭連絡会を開催している。

問 児童生徒の不登校あるいは登校しぶりの早期対策に、養護教諭の活用はどうか。
学校教育課長 学校では教育相談会という校長、教頭、養護教諭を含めた会議を開催している。それ以外にほかの関係機関との会議でも連携して、課題解決に当たっている。

問 養護教諭がSWのスキルを身につけることで子供の孤立対策とも連携できると思うがどうか。
こども課長 子供の孤立、貧困対策では、一人でも多く子供のことを理解する、あるいは

連携は成り立っているか。
学校教育課長 連携はしっかりとれていると考ええる。

問 不登校も増えている。もっと連携できれば、早期発見につながるのではないか。
教育長 一人として全く同じケースはない。最初から何か

問 こども課元気支援員とも連携は成り立っているか。
学校教育課長 連携はしっかりとれていると考ええる。

SOSを感知するスタッフが多数いることが、子供の安心安全につながる。それも踏まえて児童厚生員もSWのスキルを身につけるようにと、今年度児童館ガイドラインが改正される。そういう意味から、学校でSOSを感知する、子供の様子がわかる養護教諭がSWのスキルを身につけるのは大変重要と思う。



▲保育士不足により一時保育を行えない状況である。

津嘉山小学校の分離新設と南風原小学校の校区の見直しを問う

問 ①津嘉山小学校は今後も児童の増が予想される。住宅が密集してからは用地確保は厳しくなる。本部公園近隣に分離新設を計画してはどうか。②兼本ハイツ、第二団地、兼城の一部、本部の子ども達、南風原小学校に通学している区域を見直しはどうか。

をやるという連携ではなく、ケースバイケースで対応していく。個別の状況を解決するには、対処療法的になり集まるメンバーも違う。今は十分連携できている。



▲週一回のキッズ会議の様子。

こんな質問もしました
○セクハラ・パワハラ問題を問う
○はえばる大学を問う
○「日本老年学的評価研究」について
○教員の多忙解消について
○ちむくくる館の健康器具の劣化に対する対応策は

教育長 ①②今は新設校の計画はない。状況を注視し校区の変更や分離新設等も検討する。

南部水道企業団の不適切な給与の昇級を問う

問 南部水道企業団は辞令なしや飛び級で特定の職員を昇級させた。これらの負担は町民の水道料金である。町長は町民に不利益を与えないため正しい制度に戻すよう企業長に進言して欲しいがどうか。また、労使間の交渉は当然企業長がすべきだが、南部水道では弁護士と交渉しているという。それも調査してはどうか。
副町長 南部水道企業団は別団体のため、いずれも考えていない。

こんな質問もしました
○新川43番地付近の町道認定について



子ども達の笑顔のために

キッズクラブカナカナ
松田かなえさん

学童クラブは、両親共働きや核家族が増える中、小学生の放課後の遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図ります。

カナカナでは、おやつや給食はすべて手作りし、「食」への感謝や食べる喜びを大切にし、豊かな食生活を支援しています。また、異年齢交流、集団遊び、伝承遊び等、様々

な活動の中で子ども達と日々向き合っています。

南風原町学童保育連絡協議会に加盟し「子ども達に豊かな夢のある放課後を」をテーマに活動しています。様々な機関と連携し、南風原町全学童クラブの適正運営、保育資質の向上、子ども保護者、支援員たちのネットワークづくりに努

めていきたいと思っています。2015年4月にスタートした「子ども・子育て支援新制度」により、学童保育の基準が定められました。現在、定員超過などで利用できない「待機児童」が問題となっています。

町議会でもこの課題解決に向けてご尽力いただきたいと思います。

表紙の題字・写真をお寄せください。

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしています。ご意見・要望なども広く募集しています。

議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局（担当：広報係 古謝）

TEL.889-3097 FAX.889-4499

E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

編集後記

いつも議会広報を手にとっていたいただき、ありがとうございます。どうしたら町民の皆様が読んでもらえるかを委員会で話し合いながら、あつという間に4年が過ぎました。委員同士も喧々諤々、頑張ってきたつもりですが、議会広報紙は読みやすくなっていますでしょうか。少しでも読みやすくなっていたらうれしく思います。

9月9日には南風原町議会議員選挙が行われます。ぜひ、次期の議会広報委員にも頑張ってもらいたいと思います。

私たち議会広報委員会は、表紙の写真や表紙の題字、町民の声など多くの皆様に支えられております。引き続きご協力いただきますようお願いいたします。最後に、委員会の皆さん4年間お疲れ様でした。

（担当／赤嶺奈津江）

議場華やかに

6月定例会の開会に際し、JAおきなわ津嘉山支店よりストレリチアが、寄贈されました。議場が華やぎ、清々しい気分で議論に臨めました。ありがとうございます。



次回定例会の開会予定

9月28日(金)午前10:00

お詫びと訂正

はえばる議会だより 201号で訂正箇所がありました。お詫びして訂正します。

P15のインデックス

×知念富信議員 → ○金城好春議員

P16のインデックス

×金城好春議員 → ○知念富信議員

南風原町議会中継

検索